長期優良住宅の認定申請における災害リスクに関する申告書

資料1－3

年　月　日

熊本県知事　　様

氏名（自署）

　私は、以下の認定に関する所在地について、設計（購入）に先立ちハザードマップ等により災害リスクを確認しましたことを報告します。

地名地番：

※分譲住宅の場合、譲受人決定時の変更申請に添付ください。

※区分所有住宅の場合、部屋ごとに1枚作成し、管理者等が譲受人決定時の変更申請をする

場合に添付ください。地名地番には部屋番号まで記入し、認定に関する全住戸の区分所有

者分の報告書を添付ください。

申請者の皆さまへ

〇　法令上規制がない区域も含め、洪水や土砂災害など、災害リスクのある敷地はできるだけ避けるようにしましょう。

　【次の区域は原則認定しません】

　地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害特別警戒区域、災害危険区域

　【その他、一定の災害リスクが想定される区域（例）】

　洪水浸水想定区域、高潮浸水想定区域、土砂災害警戒区域

〇　敷地の災害リスクを把握することで、万が一災害が発生した際を想定し、事前に避難計画を立てるなど、命を守る行動がとれるようになります。「マイタイムライン※」の作成などを通し、どのタイミングで、何を持って、どこに避難するかなど事前に家族等で話し合っておきましょう。

※　マイタイムラインとは、大雨や台風などの自然災害から身を守るために、あらかじめ

一人ひとりの避難行動や持ち出し品等の準備物をまとめておく「防災行動計画」です。